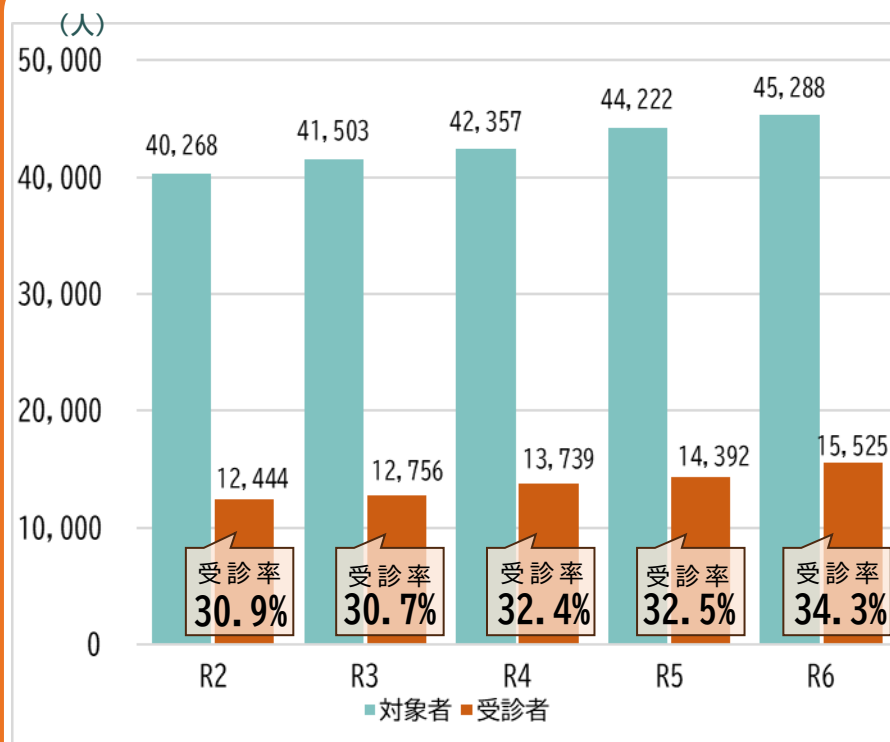


健診対象者数と受診者数の推移

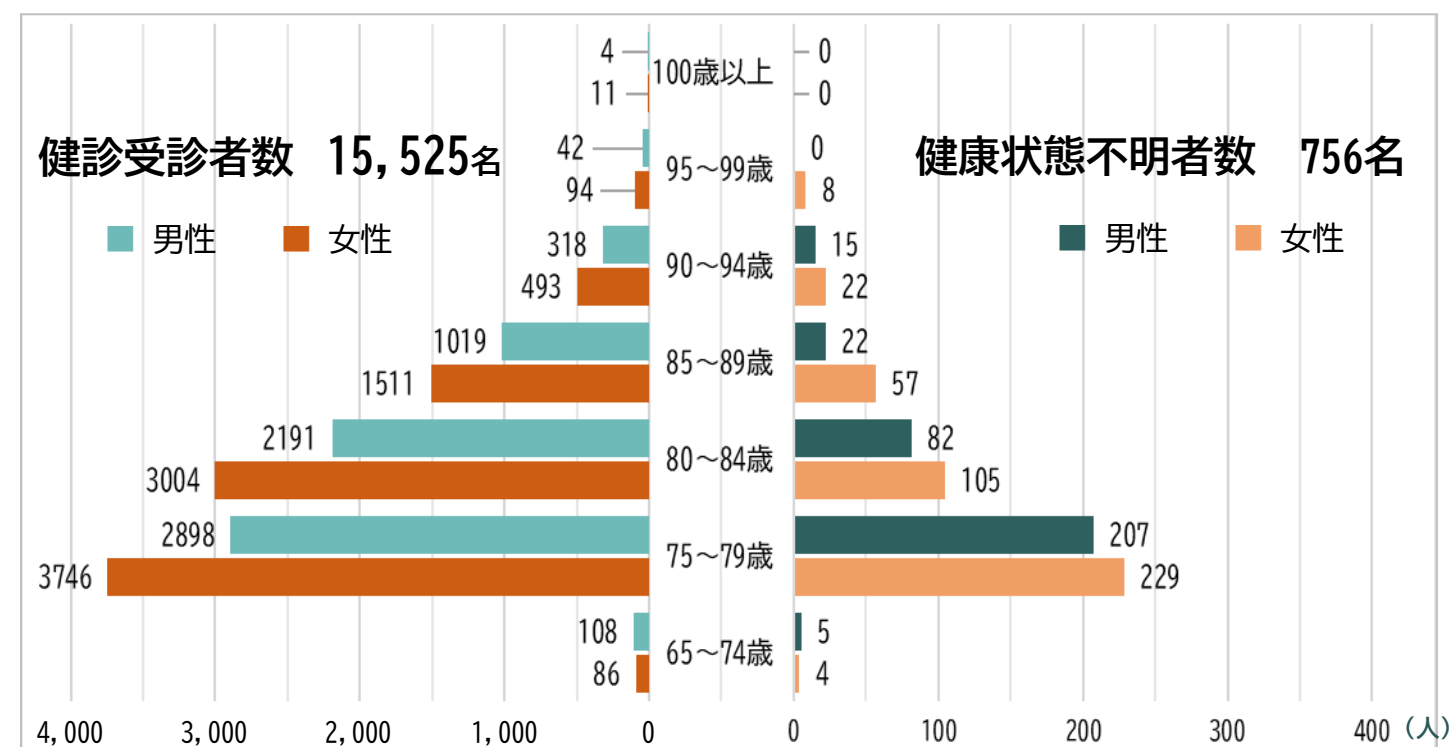


☞ 対象者数および受診者数が増加している。

☞ 受診率は30%台前半で推移しており、増加傾向である。約3人に1人が健診を受診している。

令和6年度 健診受診者数と健康状態不明者数※(男女別・年代別)

※『健康状態不明者』…令和6年度から過去2年間(令和4・5年)において、健診、医療、歯科、介護保険未利用の方

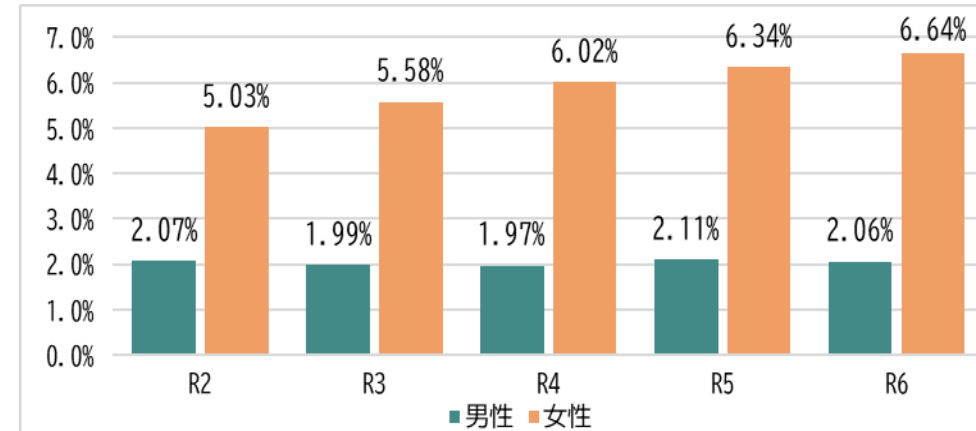


☞ 健診受診者、健康状態不明者において、男女ともに「75～79歳」が最も多く、次いで「80～84歳」が多い。

☞ 健診対象者のうち、健康状態不明者は756名で、約98%が健診、医療、歯科、介護サービスのいずれかを利用している。

健診受診は、病気の早期発見・治療や重症化予防に繋がります！

BMI18.5未満(やせ)の割合(男女別経年)



BMIは体格を示す

基準値

18.5～24.9

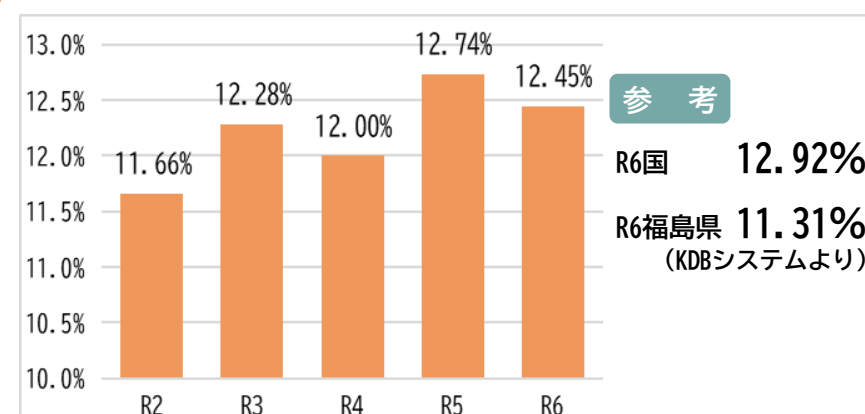
⚠ 18.5未満は「やせ」
25.0以上は「肥満」

※高齢者のやせはフレイル
を進行させる要因の1つ

☞ 健診受診者に対するBMI18.5未満(やせ)の割合は、男性よりも女性の方が大きい。

☞ BMI18.5未満(やせ)に該当する割合は、男性は横ばいで推移している一方、女性は年々増加している。

血糖の高い人の割合(HbA1c6.5%以上経年)



参考

R6国 12.92%

R6福島県 11.31%
(KDBシステムより)



HbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)

過去1～2カ月間の、
血糖値の平均を示す。

75歳以上の目標値

薬による
治療なしの場合

7.0%未満

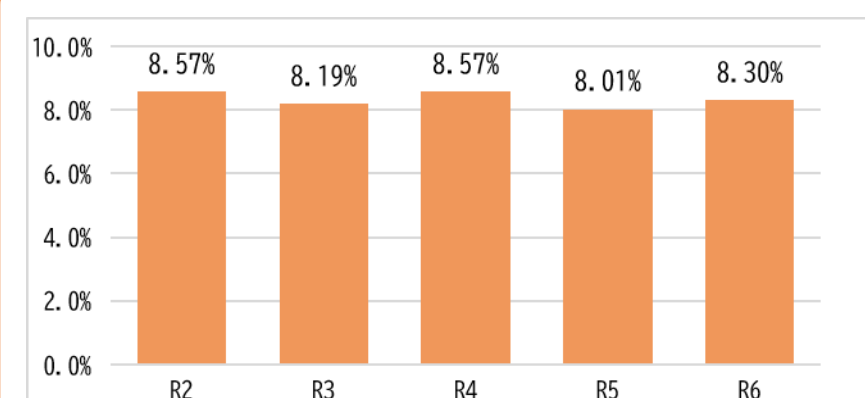
薬による
治療がある場合

7.0～8.0%

☞ 令和6年度におけるHbA1c6.5%以上の者の割合は、県より高く、国より低い。

☞ HbA1c6.5%以上の者の割合は、12%前後で推移している。

腎機能の結果…尿蛋白(+)以上の割合(経年)



尿蛋白

尿蛋白は腎臓の機能を調べる
方法のひとつ。

正常値…(－)

※本来、尿蛋白は検出されない

⚠ (+)以上の場合、腎機能の低下や
CKD(慢性腎臓病)が疑われる。

☞ 尿蛋白(+)以上の者の割合は、8%台で推移している。

尿蛋白(+)の場合は、早めに医師に相談しましょう